

# 平成の文学とはなんだったのか

激流と無情を越えて

著者:重里徹也

文芸評論家 一九五七年、大阪市生まれ。大阪外国語大学(現・大阪大学外 国語学部)ロシア語学科卒。毎日新聞で東京本社学芸部長、論説委員などを務めた。二〇一五年から聖徳大学教授。著書に『文学館への旅』(毎日新聞社)、『司馬遼太郎を歩く』(共著、同)、『村上春樹で世界を読む』(三輪太郎との共著、祥伝社)、『つたえるエッセイ』(助川幸逸郎との共著、新泉社)、聞き書きに吉本隆明『日本近代文学の名作』『詩の力』(新潮文庫)など。

著者:助川幸逸郎

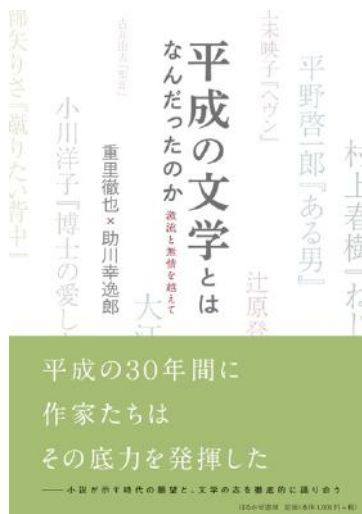
日本文学研究者 一九六七年、東京都生まれ。早稲田大学教育学部国語国文学科卒、同大学院文学研究科博士課程修了。岐阜女子大学文化創造学部教授。著書に『光源氏になってはいけない』(プレジデント社)、『謎の村上春樹』(プレジデント社)、『小泉今日子 はなぜいつも旬なのか』(朝日新聞出版)、『つたえるエッセイ』(重里徹也との共著、新泉社)など。

## 文学のガイドブックとして

平成文学の三十年を一望し、縦横無尽に語り尽くす。  
小説は時代を映し、問いを提起する。  
わたしたち読者はそれをどう受け取ろうか。  
読書家の著者二人による自由闊達で喜びに満ちた対談。  
平成を代表する「十選」やコラムも充実。  
作品と作家に多角的に光をあて、読者を良書へ誘う。  
ユニークな逸脱にある何気ない一言に時代の真実が宿る。

発行：はるかぜ書房株式会社

〒248-0027 鎌倉市笛田 6 丁目 15 番 29 番 mail:[info@harukazeshobo.com](mailto:info@harukazeshobo.com)



注文申込書	注文数	平成の文学とはなんだったのか 激流と無情を越えて A5判・並製 224頁 定価 1600円(税別) ISBN: 978-4-909818-13-3 C0095 ¥1600E
	冊	重里徹也 / 助川幸逸郎 著

ご注文は JRC へ	FAX 03-3294-2177	TEL 03-5283-2230
------------	------------------	------------------